

■教育実施記録帳

管理No.	FND27	Day3	Page1
実施内容	比較入門、HTML入門		
場所	サイン	設備・工程	
実施日	2024/4/26	実施時間	9:00 ~ 12:00
実施者	寺田さん	受講者	
	Kosakiさん		
作成者	本田	作成日(開始)	2024/4/26
		作成日(完了)	2024/4/26
<Time>	<Contents>		
	★復習		
	・Type (型) ==> データの異なるカテゴリ		
	・Operator (演算子) ==> データに対する演算内容を表す		
	・Expression (式) ==> 値を導き出すもの		
	★比較演算子 (comparison operator)		
	==	等しい	
	!=	等しくない	
	===	厳密に等しい	
	!==	厳密に等しくない	
	>	より大きい	
	<	未満	
	>=	以上	
	<=	以下	
	★比較演算子を用いた論理式		
	・true/falseを返す 真理値 (真偽値)、ブール値		
	☆思わぬ動作をひき起こさないために == (等価) では無く === (厳密等価) を使う		
	★booleanとは		
	・データの異なるカテゴリのひとつで、真理値を返す		
	★迷ったときの強い味方		
	・Mozilla Developer Network!		
	https://developer.mozilla.org/ja/docs/Web		
	★"true" == true; // => false なぜ?		
	☆私の解釈		
	・"true"は文字列型		
	・trueは論理値		
	・等価演算子は一方が論理値の場合、それを数値型 (1or0) に変換		
	・文字列型も数値型に変換しようとするが"true"はNaNとなる NaN		
	・よってNaN == 1のためfalse		
	☆"true"が"1"だったならtrueになる		
	★等価演算子では無く厳密等価演算子を使う・・・なぜ?		
	・等価演算子はオペランドの型変換を自動で行ってしまう		
	・厳密等価演算子はオペランドの型変換を行わない		
	・だから厳密等価演算子を使えば思わぬ動作に繋がらないから安全ということ		
	★問題に取り組む方法		
	・これ凄く大事な感性、定期的に読み返すべき→		
	・読んでると身に覚えあり過ぎて涙ちょよ切れそう		



問題に取り組む方法

■教育実施記録帳

管理No.	FND27	Day3	Page2
実施内容	比較入門、HTML入門		
場所	サイン	設備・工程	
実施日	2024/4/26	実施時間	9:00 ~ 12:00
実施者	寺田さん	受講者	
	Kosakiさん		
作成者	本田	作成日(開始)	2024/4/26
		作成日(完了)	2024/4/26
<Time>	<Contents>		
	★HTML とは		
	・Webページの内容と構成を記述するための言語		
	★Webページを作るには		
	・index.htmlファイルにHTMLというプログラミング言語でコードを書く		
	★index.htmlファイルの構造		
			
	★DOCTYPE宣言		
	<!DOCTYPE html>		
	・1行目に必要		
	・ドキュメントタイプの選択（HTML以外は現在ほとんどしようされていない）		
	★<html>要素		
	<html lang="ja">...</html>		
	・html要素の始まりと終わりを示している		
	・それぞれを<開始タグ>...</終了タグ>と呼ぶ		
	☆lang="ja"はテキストが何語で書かれるかを宣言している（ja = 日本語）		
	★<head>部分		
	<head>		
	<head>タグの開始		
	<meta charset="UTF-8">		
	文字エンコーディングの指定、指定しないと文字化けするらしい		
	<meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0">		
	表示領域の指定：viewport		
	端末画面の幅に合わせる指定：width=device-width		
	初期のズーム倍率の指定（1倍）：initial-scale=1.0		
	<title>Great Nature</title>		
	ブラウザのタブに表示されるWebページのタイトルを書く		
	</head>		
	<head>タグの終了		

■教育実施記録帳

管理No.	FND27	Day3	Page3
実施内容	比較入門、HTML入門		
場所	ライオン	設備・工程	
実施日	2024/4/26	実施時間	9:00 ~ 12:00
実施者	寺田さん	受講者	
	Kosakiさん		
作成者	本田	作成日(開始)	2024/4/26
		作成日(完了)	2024/4/26
<Time>	<Contents>		
	★タグとは		
	・<○○>…</○○>文字列をこのタグで挟んで記述していく		
	・多くの種類があり『どのタグで挟むか』で役割が変わってくる		
	★代表的タグ一覧		
	<h1>～<h6>	見出し。数字が大きくなるにつれて文字サイズが小さくなる。	
	<div>	関連性のある要素を一纏めにしたいときに使う。	
	<p>	段落	
		箇条書きリスト。先頭に黒丸が付く。	
		番号付きリスト。先頭に数字が付く。	
		orの入れ子として使う。リストの中身。	
		強調したいテキストを入れる	
	★タグと要素		
	<div><div><div><タグ名></div><div>コンテンツ内容</div><div></タグ名></div></div><div>開始タグ</div><div>終了タグ</div></div> <div>要素</div>		
	★要素が要素を含んでいるとき（入れ子になっているとき）の注意点		
	<p>this is right </p>		
	<div></div>		
	・必ず内側にあるタグから終了タグを書くこと		
	★要素の表示形式		
	・ブロック要素：<h1><div><p>タグの様に前後に改行が入る要素 テキストを囲うような要素		
	・インライン要素：タグの様にテキストの一部として使われる要素 テキスト中に使われる要素		
	★<div>タグの特徴		
	・<div>は役割を持たない汎用（自分で好きなように纏めるだけ）のブロック要素		
	・は役割を持たない汎用（自分で好きなように纏めるだけ）のインライン要素		
	☆何の為に使うのか：CSSで上記要素ごとに色分けや強調を指定出来る		
	★空要素タグ		
	<p>	ブロック要素	
	猫が好きです。		
		インライン要素	
	</p>		
	・画像を挿入するための空要素（終了タグを必要としない要素）。&インライン要素		
	★空要素 タグ		
	・テキストを途中で改行するためのインライン空要素。改行したいところに置けば簡単操作。		